

運送業界の健康支援を生きがいに

108 SASドライバーさんがOCHISに

先日から立て続けに事故を経験したというSASドライバーさんの来訪を受けました。今回はその事例を紹介します。

「タクシードライバー・58歳」

渋滞で止まっていた前方の車に、一瞬の居眠りによりコンとぶつかる。物損だけで済んだことを安堵しているが、同じ失敗を2度と起こしたくない。会社の勧めによりSAS検査を受けにきた。血糖値、中性脂肪が高いが、未治療である。

「トラックドライバー 56歳」

会社の上司とともに来所。体重140kg、BMI39の超肥満のドライバーさん。終始うつむき加減の様子に、「ああ、事故を起こされた方だな」と直感。高血圧治療中。タバコ1日30本。2人の共通点は「検査結果を大至急に知りたい」と希望さ

れ、結果は予想通り重症のSAS(Dプラス判定)だったこと、そしてイビキや呼吸の停止を自身では全く感じていなかったこととです。

事故後のSAS検査は、事故原因を究明する上で大変重要ではありますが、それよりもっと大事なことは、早く検査し、早く治療を開始することです。ヒヤリハットを繰り返していても「自分だけは大丈夫」と思っているとしたら、これは恐ろしく悲しいことです。

■「SASお悩み無料相談会」

東京開催スタート

OCHISでは大阪オフィスにて「SASお悩み無料相談会」を定期的に開催していますが、最近急増する全国事業者様から

のお相談にお答えできるよう、東京オフィスでも対応させていただきますことにしました。最近の相談内容は、「GマークにSAS検査項目が追加されたので、SAS検査をしたい。どのような検査をすればいいか」「検査をするにはしたが、後は個人任せ。そろそろ会社としてフォローをしなければと思う。他社はどうしているのか」「乗務可否判断はどのようにすれば」といったもので、事業者様の抱えておられるお悩みが浮上しています。

6月の予定は、大阪オフィスは4日(終)、18日、東京オフィスは20日です。1社1時間程度「事前予約制」となっていますので、大阪オフィスまでお問い合わせください。7月以降の相談日は当法人のHPをご覧ください。

《お知らせ》

第15回「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」開催

日時：7月17日(木) 午後2時

場所：大阪府トラック総合会館 6階

(次回は7月14日号に掲載)



NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com

HP <http://sas.ochis-net.jp/>